

麻生多摩美の森だより

麻生区市民健康の森 麻生鳥のさえずり公園

第 13 号 2006 年 6 月 30 日発行 発行 ; 麻生多摩美の森の会
発行責任者 ; 勝田 政吾 編集者 ; 木村 信夫

回顧と展望

多摩美の森の会の活動も 5 年目に入りました。役員・幹事も 2 期 4 年を務め世間的規準では交替の時期なわけですが、諸般の事情で全員留任としまして、幹事に伊丹伸行氏を加え、心を新たに今期に臨む事と致しました。どうぞよろしくお願い致します。

さて、最初の話題として当会が平成 18 年度川崎市環境功労者として表彰された事をご報告致します。これは、毎年各方面から市の環境面に寄与した個人・団体に送られるもので、当会の活動もパートナーである行政側から見て健全なものと思なされたわけで、先ずはめでたい事と思います。

そこで昨年度の活動を振り返りますと、些か甘目かも知れませんが目指した所は大体手をつける事が出来ました。新しい試みを挙げてみますと、

西生田小学校「総合的な学習」への協力
3 年生へは蕎麦の刈り取り体験と蕎麦打ち見学（隣接のおそば屋さんの協力による）
5 年生には環境教育の一環として樹木による二酸化炭素吸収量の試算実習
季節毎の植物観察会の実施
季節毎に観察を繰り返すことにより、自然の営みへの理解を深める。
植樹した苗木の戸籍・成長記録の作成
苗木は植え放しでなく記録していくことにより管理につなげる。

会長 勝田 政吾

管理棟設置問題

北部公園事務所と相談の結果、設置場所は現在の物置小屋の並びに位置し、設計内容は市側と間野幹事を委員長とする設置委員会との間で相談しながら進める。予算の関係でこじんまりとしたものになりそうだが、会の活動時のみ使用のトイレを設ける予定。

畑作業

外部とのつながりをつける上で重要なものであり、手不足の中大変な努力をしているが収量は天候にも左右され中々思うようにはいかない。繁忙期の日程を柔軟にするなど検討中。

広報

会報は順調に発行されている。対外広報についてはホームページの雛型が出来た所。その他ポスター・チラシなど計画中。

以上、昨年度の実績を反省を込めて振り返りましたが、健康の森の趣旨からして作業の実績を上げる事自体が目的ではなく、それを通して自然の法則に触れ理解し体得してそこから楽しみを得ることをより多くの人々の間に広げて行き、大きく言えば社会にゆとりをもたらす事が主眼だと思っています。そのための努力をこれからも続けたいと思っておりますが、会員各位のアイデアを大いに期待しております。

第4回通常総会報告 間野 洋

平成18年4月22日(土)16時より麻生区役所4階会議室において、来賓4名、会員20名の出席を得て第4回通常総会が開催されました。以下報告します。

<議事次第>

1. 開会のことば

長澤副会長より、会員総数 56名、出席者 20名、委任状 19名、当総会の成立が報告され、開会が宣言された。

2. 勝田会長挨拶(要旨)

昨年は会員各位の発案によって、総合的な学習への協力による近隣小学校との関係の緊密化、植物観察、樹木成長記録のデータ収集等活動の質的向上に見るべきものがあつた。本年度は対外広報としてのホームページの作成が緒につき、懸案であつた管理棟建設も北部公園事務所のご努力により今年度中の建設に目鼻が付き、今後より多彩な活動が期待される。

3. 来賓挨拶(要旨)

北部公園事務所 伊藤将典所長
公園事務所の目的の一つは地域の緑地保全活動の支援です。市とボランティアが協力して公園を管理する方式は、当市民健康の森でスタートした。今後、各公園で地元と協議会を作って管理するようにしたい。本年度の当市民健康の森に対する支援は管理棟の建設です。6月中に建設位置を決定し7月より設計にかかります。皆様と協議しながら良いものを作っていきます。

麻生区区民協働推進部地域振興課

板橋洋一課長

麻生区市民健康の森は当会会員の萩原

さんと一緒に立ち上げた経緯があります。振興課としては地域の屋敷の木が切られていくのに鑑み、屋敷林の問題で町での里山の森を保っていきたい。

4. 議事

H17年度活動報告、決算報告、H18年度活動計画(案)、予算(案)、役員改選等5議題すべて承認された。役員は勝田会長、平林、長澤両副会長、大塚会計、岡村、中谷会計監査人が再選された。また伊丹氏が新たに幹事に選任された。

5. その他の議題と自由討議

多摩美の森の会ホームページ

作成者の森会員よりプロジェクターの画面で概要説明、情報発信には常に新しい情報を入れる必要あり。今後会員相互間のIT化が必要。

自由討議

ビオトープについては推進計画には載せてあるが、具体案は出来ていない。今後作るかどうかを含めて検討の要あり。又、管理棟の利用方法、新しいイベントの提案、情報共有のための会員相互の連絡法等が活発に討議された。

6. 閉会のことば 勝田会長

H18年度も会員の皆様の協力を得て、当会の活動を充実させていきたい。



(写真:5月の作業 麦の倒伏防止)

小学校の総合的な学習の支えに

畑管理分科会 中谷一郎

今年度も畑では、大麦、小麦を栽培し、6月初めの収穫を予定しています。このあとさつまいもをすぐに植える予定ですが、日照不足のため麦の収穫時期が遅れそうです。さつまいもの苗が入荷する時期も心配です。また、そばを7月、8月に準備と種まきをし、白い花を畑一面に咲かせる予定です。管理棟も関係各位のご助力で本年度中に完成する予定で、来年は子供たちのそば打ち体験がそこで出来るかも？

畑の作物を学習の教材とし利用していますが、それだけでなく総合的な学習として、森の樹木観察、調査、草花の観察を含めた自然とのふれあい、会員及び地域の人たちとのふれあいで子どもたちの感受性を豊かにし、地域の森の大切さを感じていただきたいと思います。

この地域に近い西生田小学校を始め、南菅小学校、西菅小学校の皆様にも何度でも行ってみたいと言われる様、魅力ある森にしたいものです。要請をお待ちしています。将来はこの広場でスクリーンによる樹木、草花の勉強会、キャンプの遊び方、音楽会等が出来れば楽しいなと考えています。

<西生田小学校の予定>

10月頃 そば打ち見学、そばの学習、
森の観察、落ち葉スタンプ

11月頃 環境の学習

<南菅小、西菅小へのお誘い>

昨年南菅小の子ども達は、修学旅行で日光へ行き、世界遺産、文化遺産、自然遺産の学習をしたそうです。その延長で、身近かな森はどうか、教室で話す機会を頂きました。今年は、両校の子ども達に、森に来てもらいたいと思います。子どもたちと更なるスキンシップをはかれましたら素晴らしいことでしょう。

(右写真；昨年秋の小学校での麦の学習風景)

植物観察会

勝田佳代子

新緑が目映いばかりに春の光を受けて、多摩美の森が一番美しい時期の5月14日、定例植物観察会が行なわれました。高橋英講師をお迎えして、今回は草花を中心に鶯やホトトギスの声を聞きながらの観察会です。

雑草の代名詞のようで一見似ているハルジオンとヒメジョオンの違い、最近あちこちでよく見かける地中海原産のナガミヒナゲシ。ヒメオドリコ草・ナズナ・キラン草などルーペでよく見ると可愛い花ばかりです。タイヌノフグリ・ヤブジラミのようになるほど思いながらもちょっと可哀想な名前の可愛い花もあります。棘のないキツネアザミやバラの原種であるノイバラなどは今が花盛り。

少し目を上げるとハンショウツルやツルウメモドキ・コゴメウツギなどこの季節でないと気の付かないものなどがあり、このスペースには書き切れない程の豊かな植生に改めて感動いたしました。

様々な雄しべと雌しべの様子、繁殖の特長や薬草としての効用、毒性など講師の豊富な知識による説明を楽しんでいるうちにあっという間に2時間が過ぎてしまいました。



堆肥作り奮闘記

副会長 長澤

麻生区市民健康の森においては、地域の学校で行われる総合的な学習の教材として、また森のイベントなどに活用するために作物を栽培しています。

私たち多摩美の森の会では、作物が元気に育って多くの収穫が上がるように、堆肥作りに心がけてきました。

この度多摩美町会のご厚意により古畳を融通して頂ける事となり、5月21日の定例作業日を堆肥作りに当てることとしました。

作業は、畳の縁布と畳表をとり、1/6～1/8にカットし、穴に埋設することとしました。

作業には約10人が集まり、先ず縁布と畳表はがしは、大カッターの使用で順調に行うことができました。

畳のカットをどうするか？これが難題で、カッター、ナタ、長ノコ、金切鋸、チェーンソー、電動丸ノコ、など汗をかきかき試行錯誤の結果、電動丸ノコで効率良く作業を進めることが出来ました。

タテ・ヨコ3m、深さ50cmの穴を掘り、カットされた14畳分を畳・土・米ぬかと交互に重ねて埋める作業を行いました。

作業開始は10時頃でしたが昼近くになると流れ作業のようにはかどってききました。1日で作業が終わらないかもしれないと危惧していましたが、13時30分頃無事作業を終了することが出来ました。

よい堆肥ができ、良い作物が出来ることを今から夢見ています。



夏の活動予定

副会長 平林謙三

今年は天候不順で麦の刈り取りなどの農作業が大変遅れてしまいました。小麦の脱穀などは夏の作業に持ち越されました。夏は草刈も大変ですが、皆さん暑さに負けないよう頑張りましょう。活動予定は次のようになります。

7月1日(土) 麦の脱穀、蕎麦の播種、草刈、苗木の生長調査など

7月16日(日) 麦の脱穀、草刈、苗木の生長調査、清掃など

8月5日(土) 草刈、苗木の生長調査、清掃

8月20日(日) 大豆の収穫、草刈、畑の手入れ、苗木の生長調査、清掃など

9月2日(土) 草刈、畑の手入れ、苗木の生長調査、清掃など

9月17日(日) 草刈、畑の手入れ、苗木の生長調査、清掃など

なお作業時間は9時から11時です。また予備作業日は7/12(水)、7/26(水)、8/9(水)、8/23(水)、9/13(水)、9/27(水)です。

“川崎市環境功労者表彰”を受けました！

麻生多摩美の森の会が、川崎市から環境功労者として表彰されました。6月2日市役所の近くの「いさご会館」で表彰式が行われ、長澤、平林の両名が出席、阿部市長から表彰状を受取りました。全体で個人6名、団体18団体が表彰を受けました。健康の森関係は、日向山うるわし会(多摩区)、高津区市民健康の森を育てる会(高津区)を含む三団体でした。5年間に及ぶ我々の熱心な活動が認められての受賞で誠に喜ばしいかぎりです。

皆さんの投稿、感想をお寄せ下さい。

連絡・投稿先

木村信夫 044-954-7855

fwhp6921@mb.infoweb.ne.jp

森 正昭 044-951-1089

BYA15610@nifty.com